



「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。

大高インフォメーション

ホップステップ

JUMP!<http://www.news.ed.jp/omura-n/>

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原1-591 TEL.09571522660

保護者の方へ メールメイドをご入ください。

体育祭 9月1日(日)・2日(月)

五教祭 9月7日(土)・8日(日)

長崎県高総体特集号 祝！優勝

団体 ソフトテニス部女子（5年連続6回目）

漕艇部男子（2年ぶり20回目）

漕艇部女子（3年連続26回目）

個人 ソフトテニス部女子 個人

漕艇部 男子舵手付クォドルブル

女子舵手付クォドルブル

女子ダブルスカル



18歳成人年齢

長崎県立大村高等学校
校長 鶴田勝也

令和の時代になって大村高校が生徒たちの活躍で益々勢いづいています。

まず、先般の県高校総体では、上記のとおり3つの部が団体優勝、4競技において個人優勝を成し遂げてくれました。さらに、団体においては、3位までの入賞が計8チームにおよび、個人でも延べ63人がベスト8以上の入賞を果たしています。そして、数多くの上位大会進出を果たすなど今年度も本当によく健闘し、大高に新たな歴史を刻んでくれました。この後開催される九州大会やインターハイでの活躍を大いに期待しているところです。

また、文化部においても、文芸部・美術部・放送部が夏に佐賀県で開催される全国総合文化祭へ出場し、さらに放送部においてはNHK杯全国高校放送コンテストにも出場するなど、文化部の活躍も顕著で、本校の文化レベルの高さを窺い知ることができます。

このような活躍は、生徒たちの地道な努力の賜でもあります。その證で保護者、同窓生、地域の皆様が、生徒たちの活躍である環境作りにご尽力くださっているお陰でもあります。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて、近年の生徒たちを取り巻く社会の変化で制度上、大きく変わるもののがいくつかあります。今の高校2年生から大学入試制度が大きく変化し、その改革の第一歩である英語の民間検定試験の実施まで1年を切っています。また、

3年後の令和4年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられると同時に高校の学習指導要領も新しくなります。

その18歳成人年齢について言えば、今在校している高校1、2年生が3年後の4月1日には全員一齊に成人になるということです。選挙権が18歳以上に引き下げられ数年立ちましたが、若者に社会参加を促し、社会人としての自覚と責任を認識してもらいたい、日本社会を支える一員になってほしいとの願いが込められていると思っています。ここで、責任という意味で特に注意を払う必要があるのが、18歳から一人で有効な契約をすることができる点です。すなわち不適切な契約に保護者が関与できなくなり、すべて自己責任になるということです。そのような判断も18歳になった時点で生じることからこれまで以上に高校時代にしっかりした知識や情報を得て、判断できる素養を養うことになります。このことを踏まえ、自立した消費者の育成、若年者の消費者被害防止・救済のために消費者教育の充実が図られているところです。本校では、1年次の家庭科の授業において、外部講師を招請しての専門的な消費者教育を行っています。しかし、肝心なのは、生徒自身が物事をしっかりと見極め、責任ある行動が欠かせないということです。本校が推進している「自ら気づき考え行動する」の教育スローガンのもと大高生が社会の一員として自立し活躍することを願うところです。

大高は、夏の夏を迎めます。夏合宿の檄文に「福は耐暑の夏を、妻は耐寒の冬を経て来る」というのがあります。大高生には暑さに負けず力を蓄えてほしいものです。夏が終われば、大高の教育活動を披露する体育祭、五教祭（文化祭）があります。是非、多くのご来場をいただき、大高生の生き生きとした活動ぶりをご覧いただければと思います。

令和元年度 長崎県高等学校総合体育大会 結果一覧 (ベスト8以上)

<陸上競技部>

女子走幅跳
女子走高跳
女子4×400m

第3位	三浦早紀子③ (玖島中)
第8位	松村乙香③ (久田中)
第6位	濱崎胡桃③ (玖島中)・三浦早紀子③ (玖島中)
	手元由夢③ (玖島中)・山田結菜② (豊津中)
第3位	司内祥吾① (春中)
第3位	久木山精紀① (延岡中)
第8位	岩尾周貴③ (玖島中)

北九州大会出場

北九州大会出場

北九州大会出場

北九州大会出場

男子400m

男子110mH

男子100m

<山岳部> (登山競技)

登山競技女子

第3位	大内田州加③ (飯杵中)・吉田潔祐③ (明峰中)
第8位	松尾慶部③ (大村中)・中島美里③ (豊玉中)

北九州大会出場

北九州大会出場

北九州大会出場

<剣道部>

女子団体

女子個人

男子個人

<ソフトテニス部女子>

団体

個人

準優勝	
ベスト8	岩永愛花③ (桜が原中)
ベスト8	中尾宗人① (桜が原中)
優勝	(5年連続4回目)
	本村未羽③ (東長崎中)・現田千尋② (諫早中)
優勝	堤咲穂③ (西峰早中)・酒井香菜子③ (諫早中)
第2位	池田莉緒③ (桜が原中)・中村英弥華② (玖島中)
第3位	三瀬奈々② (小野寺中)
ベスト8	

九州大会出場

九州大会出場

九州大会出場

九州大会出場・インターハイ出場

九州大会出場・インターハイ出場

九州大会出場・インターハイ出場

<バスケットボール部男子>

<水泳部好会>

男子 団体総合

200m自由形

100m自由形

400m自由形

50m自由形

1500m自由形

4×100mフリーリレー

4×200mフリーリレー

<潜艇部>

女子

女子 シングルスカル

女子ダブルスカル

女子舵手付ウォドルブル

第7位	山口知興② (都中)
第3位	田中智志① (都中)
第4位	山口和興②
第4位	田中智志① (都中)
第8位	田中智志① (都中)
第8位	三瀬奈々② (小野寺中)
第6位	田中、山口、三原、中尾海③ (玖島中)
第6位	田中、山口、三原、中尾海③ (玖島中)
組合優勝	(3年連続26回目)
第2位	谷口菜緹③ (高来中)
優勝	田川勢③ (都中)・力邁真葉③ (西大村中)
第2位	石田健奈③ (大村中)・川添萌花③ (山浦町日本人民)
優勝	金崎藍第③ (都中)・尾崎吉樹③ (都中)・山崎朝奈③ (西大村中)
	松尾吏理③ (長良中)・種口莉絵③ (玖島中)
第3位	江口彩花② (西大村中)・西川ひなた① (桜が原中)・草薙真由子① (明峰中)・中島みのり① (明峰中)
組合優勝	(2年連続20回目)
第2位	上田啟寧② (千原中)
第3位	石井亮基② (桜が原中)・谷本昂晴③ (大村中)
優勝	内田涼介③ (都中)・辻謙史郎③ (大村中)・福田栄太③ (都中)
	油下哲大② (都中)・田崎翔② (都中)

九州大会出場

九州大会出場

九州大会出場

九州大会出場

九州大会出場・インターハイ出場

九州大会出場・インターハイ出場

男子

男子シングルスカル

男子ダブルスカル

男子舵手付ウォドルブル

第3位	上田啟寧② (千原中)
ベスト8	鶴川龍希② (玖島中)・萩原翼① (大村中)
準優勝	鶴川龍希

九州大会出場

九州大会出場・インターハイ出場

<テニス部男子>

団体

個人ダブルス

個人シングルス

<テニス部女子>

団体

個人ダブルス

第3位	
ベスト8	鶴川龍希② (玖島中)
準優勝	鶴川龍希

九州大会出場・インターハイ出場

第3位	
ベスト8	里要希② (大村中)

第3位	
ベスト8	山下涼美③ (諫早中)・金松邑人② (西大村中)

九州大会出場



SSHコーナー

○第1回、第2回インフラさるく（2年文系の選択者）

大学や行政・地域ボランティアとの連携によるインフラに着目した協働型フィールドワークです。1回目は、山口県周南市建設部道路課および大村市観光コンベンション協会から、2回目は長崎ウエスレヤン大学より講師をお招きし、講義とワークショップに取り組みました。

○科学探究講座（2年数理探究科）

高度な科学的探求力の育成を目的とした取組で、長崎総合科学大学大学院新技術創成研究所の薄田篤生先生、下高敏彰先生、並びに同大学院生2名の御指導のもと、コンピュータプログラミングとArduinoと各種センサーを用いた電子計測について取り組みました。

○生物セミナー（2年家政科）

長崎女子短期大学より講師をお招きし、生物の多様性やその保全の大切さについての講義とヒキガエルの捕食行動の観察、実験の触れ合い体験などを実施しました。今回紹介した活動以外にも、個人リサーチ（1年全学科）、課題研究講座（2年数理・普通科）など、「自ら気づき、考え、行動する」力を育成するためのさまざまな取組を行っています。



第73期大村高等学校生徒会総務委員

委員会担当者

ルーム	西嶋 夏凜	西大村中
生活	藤田 電太朗	大村中
美化	奥山 ひとみ	西大村中
体育	松尾 晶	北諫早中
	畠上 紗奈	西大村中
文化・玖城	大浦 葉	玖島中
	毛利 仁音	豊中
	関 龍斗	豊中
交通	林田 翼	西大村中
保健	久東 千瑛	豊中
図書	中嶋 佳穂	桜が原中
一般	久保 優也	明峰中
家庭クラブ	佐仲 優菜	明峰中

会長・副会長

会長	片岡 貞櫻奈	西大村中
副会長	松尾 晶	北諫早中
副会長	西嶋 夏凜	西大村中

ステキなパパママ未来体感事業

「ステキなパパママ未来体感事業」を1年数理探究科と2年家政科の生徒が、家庭科の授業の一環として6月11日（火）と12日（水）に体験しました。この事業は、乳幼児とその保護者に学校に来ていただき、ふれあい等を通して、親の役割の重要性や、将来親になるものとして積極的に子育てに参加する態度を育てる目的で実施されています。今年は2日間でしたが、36組75名の乳幼児と保護者の方が協力して下さり、楽しく有意義な体験をすることができました。

（生徒感想）

○「自分もこんな風に母に育てられて今の私がある」ということが実感できました。また、笑顔で話しかけると、子どもも笑顔を



返してくれることが分かりました。私は弟妹がないので乳児と接する機会がほとんどなく、今日初めて赤ちゃんにミルクを飲ませることができたので、とても良い体験になりました。（女子）

（参加保護者の感想）

○高校生の男女問わず、出産や育児の事を興味津々に聞く姿がとても誠実で素敵でした。このような機会があり、私にとってもいろいろと振り返って思い出すことができて良かったです。

○最初は慣れずに泣いてしまいましたが、一緒に遊んでもらいとても楽しそうでした。毎年参加するのを楽しみにしています。

数理探究科

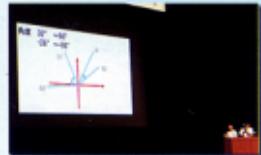
第13回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会

6月6日(木)、第13回長崎県理数科高校課題研究発表大会がシーハットおおむらさくらホールで開催されました。県内に4つある理数科高校の1~3年生約350名が大村に集い、課題研究の成果発表と交流を行いました。数理探究科の3年生は、校内発表会で選考された2つの題がステージでの口頭発表を、その他の題がポスターを用いての発表を行いました。3年生にとっては研究を外部に発信する大きな舞台であり、また1、2年生にとっては、他校生の発表を聞くことで、自分たちの研究内容や方針を見直す良い機会となりました。

ステージで発表した2班は中国・四国・九州地区理数科高校課題研究発表大会(8月山口県)ポスター発表部門に出場します。

優秀賞『カラスノエンドウの種子散布網路について』(廣瀬のどか、中條和美)

優秀賞『用水路が示した異常なpH値』(宮崎道士、松永母、富永翔太、清水融)



放送部

放送部 今年も全国大会に進出！

6月16日(日)に第66回NHK杯全国高校放送コンテストの長崎県大会が東彼杵町総合会館で行われました。

アナウンス部門で2名の生徒が優秀賞を獲得し、全国大会に進出することになりました。放送部は同コンテストで4年連続全国大会出場です。

■結果

〈アナウンス部門〉

優秀賞 伊井眞結子(3-4:西陵早中出身)

〃 山口 雄大(2-7:千錦中出身)

以上2名 全国大会進出(7/22~25 東京)

優良賞 田中 藍子
(2-5:大村中出身)



〈朗読部門〉

優良賞 松川 葉月
(3-7:桜が原中出身)

2学年 ジョイントセミナー

7月3日(水)九州大学、長崎大学、長崎県立大学、佐賀大学、長崎純心大学、活水大学から16名の講師を迎へ、希望進路に合わせた講座に参加しました。大学でどのようなことを学び研究できるのか知ることができました。



高校野球選手権長崎大会

7月11日(木)、県営野球場にて高校野球選手権長崎大会開会式が行われ、野球部20名が力強く行進しました。また、本校3年生の立石彩乃さん(桜が原中出身)と黒板蓮生さん(郡中出身)が国歌・大会歌をそれぞれ独唱し、見事大役を果たしました。

野球部の皆さんのお躍りを期待しています！



(本校で行われた壮行会での様子)

